



< 2020年度 研究発表会プログラム >

開催方法：午前 オンライン開催

午後 オンライン開催、及び現地開催

(稲沢市総合文化センター(愛知県稲沢市国府宮三丁目 1-1-101) TEL: 0587-21-8000)

8:45-9:00	開催方法説明			
9:00-10:30	セッション1 地域創生	セッション3 都市の発展	セッション5 ビジネスイノベーション	企画セッション「健康政策とヘルスケアビジネスの展開」
	座長：今永 典秀	座長：岩尾 聡士	座長：増田 央	座長：森 一将
	高村 義晴	大野 沙知子	中島 徳至	日下部 英紀
	地域創生を巡る諸議論と今後の方向に関する考察	新たなモビリティサービスと日常生活についての考察	ベンチャービジネスを活用した地域創生エコシステムの創出	食品表示制度の現状
	山本 一葉	岩尾 聡士	清水 敬介	堀内 裕子
	都市の疲弊地区の創生に関する研究	ヘルスケアスマートシティの創造	起業家精神の養成に向けた「場」の開発に関する調査研究	ヘルスケアビジネスのカギを握る高齢者と今後の展開
	今永 典秀	Cheong Wheeyoun	増田 央	森 一将
	ふるさとワーキングホリデーを活用した地域創生インターンシップ	Development of Evaluation Indicators for Smart Sharing City	信憑性とパラソーシャル関係から見るソーシャルメディアインフルエンサーのプロと非プロにおける推奨広告効果の差異	健康食品に対する消費者行動の分析
松林 賢司	福永 裕大		中島 滋	
国際貿易理論による雪エネルギー有効利用に関する研究	大都市におけるコンパクトシティの特性と解決策に関する研究		和食と健康(要約) 一和食の肥満防止および解消効果一	
10:30-11:00	休憩			
11:00-12:30	セッション2 地域と安全	セッション4 国際社会		企画セッション「健康政策とヘルスケアビジネスの展開」
	座長：笹谷 秀光	座長：河合 美香		座長：森 一将
	伊藤 秀行	Mohd Farihal Osman		岩下 真羽
	感染症拡大防止のための迅速な地域封鎖の効果とその要件	Water Reuse Management from Halal Point of View		健康課税に対する行動の変化
	八長(ハッチョウ)弘樹	河合 美香		毛利 雪之丞
	復興計画及びその策定過程に潜む課題	日本の大学生が観光地に抱くイメージの分析		日本におけるマレーシアの砂糖税の導入 マレーシア砂糖税は日本の生活習慣病に有
	笹谷 秀光	金 広文		高野 敢太
	SDGsを活用したウィズ・コロナ時代の地方創生	ベトナムの産業連関表を用いたエネルギー効率改善による環境負荷削減の効果計測に関する分析		効果的な健康課税を行うには ～砂糖税、低砂糖製品への補助金の有用性～
	伊東 佐知子		内藤 瑠星	
	グローバル金融機関における気候変動に関連した財務情報開示の動向と国際機関の果たす役割		健康課税における大学生の行動調査 ～未成年飲酒にもたらす影響～	
会場	ホール			
オンライン	https://us02web.zoom.us/j/83928134354?pwd=b2I5QldkZVoxSFNcUxmZDlNN2JPUT09 ミーティングID: 839 2813 4354 パスコード: VJy7sP			
13:30-15:30	公開行事「大都市圏の地方創生」			
13:30-	会長挨拶 SGB会長 丹羽 宇一郎 理事長挨拶 SGB理事長 小林 潔司			
13:40-	市長挨拶 稲沢市長 加藤 錠司郎			
13:50-	パネルディスカッション 《パネリスト》 稲沢市企画政策課長 吉川 修司 美濃加茂市まちづくりコーディネーター・大ナゴヤ大学初代学長 加藤 慎康 名古屋産業大学准教授 今永 典秀			

